

平成 19 年 4 月 20 日

電気化学工業株式会社

シンガポールにおけるスチレン系樹脂第2期増強の竣工式を開催

当社(社長:川端世輝)は、4月19日木曜日、デンカシンガポールプライベートリミテッド(以下DSPL)主催で、スチレン系第2期増強プロジェクト(SPSプラント)完成記念をかね、シンガポール貿易産業省幹部を始め150名を超える来賓の方に出席いただき、竣工式(オフィシャルオープニングセレモニー)を開催いたしました。

当社はスチレン系樹脂をコア事業ととらえ、アジアを中心とする旺盛な需要に対応するため、DSPLセラヤ工場内の高分子量ポリスチレン樹脂の生産能力を従来の年産9万5千トンから20万トンに倍増いたしました。さらに、ペットボトルのシュリンクラベル用途において高いシェアを有しているSBC樹脂「クリアレン」は、今後のアジア、アメリカ市場の需要の伸びに対応するため新たに年産4万トンの製造プラントを、透明樹脂(MS樹脂)は同6万トンの製造プラントをそれぞれ新設し、稼動を開始いたしました。今回の増強により、シンガポールは中国、アジアはもとより、ヨーロッパ、アメリカなどグローバル市場に対応する供給拠点となり、今後は、売上規模で青海(新潟)、千葉工場に次ぐ第3番目の製造拠点として、ますますその重要性が高まってまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

電気化学工業株式会社 IR・広報室 : 03-5290-5511

以上